

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 8月12日

福岡地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 藤 本 奈津子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 8月27日から 令和 7年 9月 3日まで
開札期日	日 時 令和 7年 9月 9日 午前 9時30分 場 所 福岡地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 9月24日 午前 9時50分 場 所 福岡地方裁判所第4民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。同証明書の交付については、物件所在地の農業委員会にお尋ね下さい。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 8月12日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	4,770,000 3,816,000		954,000	33,373	7,883
	</				



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 福岡市城南区別府一丁目383番地

建物の名称 エステート・モア・別府

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 別府一丁目383番の1105

建物の名称 1105号

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 11階部分 22.22平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 福岡市城南区別府一丁目383番

地 目 宅地

地 積 542.47平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 100000分の1170



物 件 明 細 書

令和 7年 7月 3日

福岡地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 藤 本 奈津子

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

賃借権

範 囲 全部

賃借人 A

期 限 令和7年2月19日まで

賃 料 月額4万7000円

賃料前払 なし

敷 金 なし

保証金 なし

上記賃借権は最先の賃借権である。期限後の更新は買受人に対抗できる。

4 物件の占有状況等に関する特記事項

なし

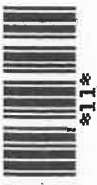
5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

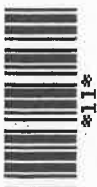
《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したもので



あり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 福岡市城南区別府一丁目383番地

建物の名称 エステート・モア・別府

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 別府一丁目383番の1105

建物の名称 1105号

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 11階部分 22.22平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 福岡市城南区別府一丁目383番

地 目 宅地

地 積 542.47平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 100000分の1170



令和6年(ケ)第151号
令和6年12月10日受理
令和7年4月1日提出
その1（物件番号1）

現況調査報告書

福岡地方裁判所

執行官 石 橋 彰

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 福岡市城南区別府一丁目383番地

建物の名称 エステート・モア・別府

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 別府一丁目383番の1105

建物の名称 1105号

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 11階部分 22.22平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 福岡市城南区別府一丁目383番

地 目 宅地

地 積 542.47平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 100000分の1170

不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり		
住 居 表 示	福岡市城南区別府一丁目22番10-1105号		
建 物	物件1		
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる（□主たる建物 □附属建物） □種類： □構造： □床面積：		
物件目録にない附属建物	■ない □ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	□建物所有者 ■その他の者 上記の者が本件建物を住居として使用している ■「占有者及び占有権原」のとおり		
管理費等の状況	■次のとおり 管理費 6,000円 修繕積立金 4,932円 令和7年1月8日現在 □滞納はない ■滞納がある 令和6年12月分まで計1,244,395円 □不明		
管理会社等	株式会社ライフメンテナンス		
その他の事項			
敷 地 権	符号1		
現 況 地 目	■宅地（符号1） □公衆用道路（符号 ） □ （符号 ）		
形 状	■公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり □		
敷 地 権 の 種 類	■所有権（符号1） □地上権（符号 ） □賃借権（符号 ） □ （符号 ）		
その他の事項			
執行官保管の仮 処 分	■ない □ある 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
敷地権以外の土地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
土地建物の位置関係	■建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件1 関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■賃借人A	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■賃借人A) ■管理会社担当者の陳述／■提示文書(賃貸借契約書等)の要旨			
占有権原		■賃借権 ☐ 使用借権 ☐	
占有開始時期		平成27年2月20日	
最初の	契約日	平成27年2月20日	
契約等	期間	平成27年2月20日から ■平成28年2月19日まで 1年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種別		■合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	令和6年2月20日から ■令和7年2月19日まで 1年間 ☐ 期間の定めなし	
契約等	貸主	■所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎月 金47,000円 (毎月27日限り 翌月分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		■ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ ☐	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■占有者（賃借人）A	1 本件建物には私が一人で住んでいます。 2 本件建物内でペット等を飼ったことはありません。 3 本件建物には、大きな損傷はありません。備え付けガスコンロ及びドアノブが壊れています。
■管理会社担当者	1 本件建物の管理費等は2枚目のとおりです。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 敷地権の目的である本件土地は、公図のとおり、公衆用道路（379（登記簿上の地目は「宅地」）に接道している。
- 2 （占有状況等）
本件建物の占有状況については、関係人の陳述，立入調査の結果等から2枚目のとおりと認めた。なお、所有者に対して、占有関係について文書照会をしたが、回答を得られなかった。
- 3 本件建物には大きな損傷は認められないが、次のような損傷が認められる。
 - ① ドアノブが壊れている。（写真No.5参照）
 - ② 備え付けガスコンロが壊れている。

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

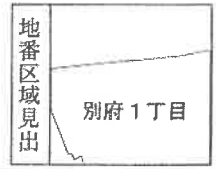
(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R 6年 12月23日 (月) 9:00 - 9:10	福岡法務局 西新出張所	公図, 地積測量図, 建物図面等の調査
R 6年 12月23日 (月) 14:40 - 14:55	物件所在地	現地特定, 写真撮影 管理会社調査, 在宅依頼書投函
R 7年 1月6日 (月) 13:15 - 13:40	物件所在地	立入調査 (占有者不在) 次回立入調査日評価人と打ち合わせ
R 7年 1月6日 (月) 20:45 - 20:55	執行官室	滞納管理費等調査
R 7年 1月14日 (火) 17:00 - 17:10	執行官室	占有者Aと立入調査日打ち合わせ
R 7年 1月18日 (土) 9:20 - 9:40	物件所在地	立入調査, 写真撮影 占有者Aと面談
R 7年 3月30日 (日) 11:40 - 11:50	執行官室	占有状況等について所有者に文書照会
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人, 解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, , 立会人を立ち合わせ, 技術者に開錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注)チェック項目中の調査結果は,「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	福岡市城南区別府一丁目				地番	383番			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年12月23日
福岡法務局西新出張所
登記官

請求番号：5-1
(1/1)

A 4 判に縮小
(7枚目)

公用

登記年月日：平成11年3月19日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年12月23日

福岡法務局西新出張所

登記官

(8枚目)

A4判に縮小

請求番号：5-3

531108

各階平面図

H11.3.19

建物図面図

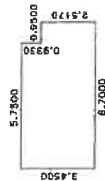
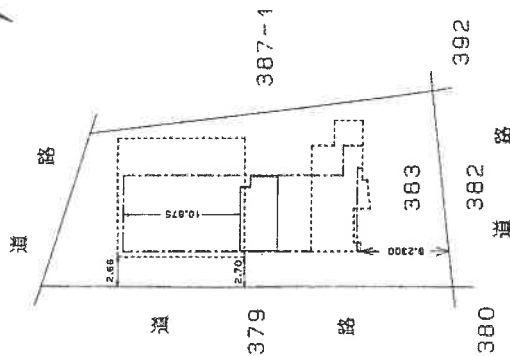
別荘1丁目383番の
1105

家屋番号

福岡市城南区別府1丁目383番地

エステート・モア・別府

建物の所在



求積表

5.7500 × 3.4500 =	19.83750000
0.9500 × 2.5170 =	2.39115000
合 計	22.22865000
床面積	22.22 m ²

建物の存する部分 11 階
建物番号 1105 号

作製者

土地家屋

平成11年3月19日(作製)

(福岡県土地家屋調査士会)

縮尺 1/250

申請人

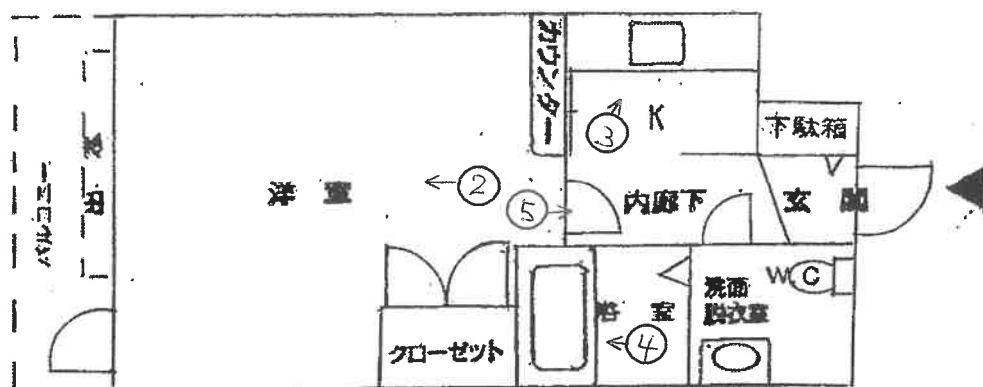
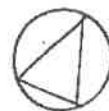
縮尺 1/500



写真番号の撮影方向

間 取 図

写真番号の撮影方向





No. 1

本件マンションの外観を撮影



No. 2

本件建物の室内を撮影



No. 3

本件建物の室内を撮影



No. 4

本件建物の室内を撮影



No. 5

ドアノブ損傷箇所を撮影

令和6年（ケ）第 151 号
令和7年1月18日現地調査
令和7年2月3日評価

福岡地方裁判所 御中

評 価 書

(その1)

評価人 不動産鑑定士
税 田 健 司

第1 評 価 額

番 号	評 価 額
1	金 4,770,000 円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記 上	現 況
1	(一棟の建物の表示) 所 在 福岡市城南区別府一丁目383番地 建 物 の 名 称 エステート・モア・別府 (専有部分の建物の表示) 家 屋 番 号 別府一丁目383番の1105 建 物 の 名 称 1105号 種 類 居宅 構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造1階建 床 面 積 11階部分 22.22 m² (敷地権の目的である土地の表示) 土 地 の 符 号 1 所在及び地番 福岡市城南区別府一丁目383番 地 目 宅 地 地 積 542.47 m² (敷地権の表示) 土 地 の 符 号 1 敷 地 権 の 種 類 所有権 敷 地 権 の 割 合 1,170 / 100,000		「特記事項」欄参照
特 記 事 項			
・ 建物の評価にあたっては、専有部分の床面積のほかに共用部分等も含めるため、固定資産税評価証明書記載の床面積 (26.00m²) を採用した。 ・ 地積については、地積測量図がなく、また、建物が存する現地の状況等により正確に確認できないが、登記及び公図と現況が概ね符合するので、登記地積を採用して評価した。			
住 居 表 示		福岡市城南区別府一丁目22番10－1105号	

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等

位 置 ・ 交 通 (直線距離)	福岡市営地下鉄七隈線「別府」駅の北東方、約230m。 西鉄バス「城南区役所前」停留所の南東方、約100m。 (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	対象物件の所在する近隣は、中央区との行政界付近で幹線道路沿いのマンション、店舗、病院等が混在する地域である。最寄駅や城南区の中心である城南区役所に近く、生活利便性は恵まれている。又、六本松の再開発事業地区にも近く、同地区付近の発展化の影響も受けつつある。今後とも城南区の中心地区として、発展的に推移するものと予測する。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容 積 率 防火規制	市街化区域 商業地域 80% 400% 準防火地域
画 地 条 件	規 模 形 状 間口・奥行 接道関係	542.47㎡ 台形 (別添「公図(写)」参照。) 約14m ・ 約38m 三方路
接 面 道 路 の 状 況	北側で幅員約21mの舗装市道と等高に接面(建築基準法第42条第1項の道路に該当)。 南東側で幅員約6mの舗装市道と等高に接面(建築基準法第42条第1項の道路に該当)。 南西側で幅員約4mの舗装市道と等高に接面(建築基準法第42条第1項の道路に該当)。	
土地の利用状況 等	土地利用の状況は「現況調査報告書」記載のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上水道 : あり ガス配管 : あり 下水道 : あり (注)敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合である。	
特 記 事 項	・現地調査、関係者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では、埋蔵文化財包蔵・土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	エステート・モア・別府
建物の用途	共同住宅（総戸数 78 戸）
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日(登記記載) 平成11年3月10日 新築 経過年数 約 26 年 経済的全耐用年数 約 40 年 経済的残存耐用年数 約 14 年
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根14階建 合計床面積 2,156.55 m ² (登記上)
仕様	外壁 タイル貼、リシン吹付ほか 屋根 陸屋根
設備等	エレベータ 1基 駐車場 あり 集会所 なし 管理人室 なし(巡回) その他 オートロックシステム
建物の品等	使用資材 普通 施工状態 普通
管理の形態等	「現況調査報告書」記載のとおり。
管理の状況	外観上、偶発的損傷等は観察されず、保守状態は普通である。

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建
位 置	11階部分の中間画地（南西面採光）
床 面 積	登記記載 22.22㎡ 固定資産税評価証明書上 26.00㎡
間 取 り	1 K、バルコニー約4㎡ (別添「間取図」参照。)
仕 様	天 井 ビニールクロス貼 ほか 床 フローリング ほか 内 壁 ビニールクロス貼 ほか 設 備 ガス、給排水設備 等 その他 特記すべき仕様等はない
保守管理の状態	やや劣る 経年相応の老朽化が認められる。軽微な損傷として、一部にクロスのはがれや汚れが認められ、又、洋室に入るドアノブ及びガスコンロに不具合がある。 その他詳細は現況調査報告書のとおり。
管 理 費 等	「現況調査報告書」記載のとおり。
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	「現況調査報告書」記載のとおり。
特 記 事 項	・建物に付属する各種設備については、その動作を確認出来ない ので、使用可能かどうかについては不明である。

第5 評価額算出の過程

本件においては、積算価格と収益価格を求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

1 積算価格の試算

建物価格に敷地権価格を加算して、対象物件の積算価格を試算した。

(1) 建物の価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価(円/㎡) ア	床面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格(円) ア×イ×ウ
375,000	26.00	0.40	3,900,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。(以下同じ)

ア 再調達原価

間接法を適用し、同一需給圏内に存する類似建物の標準的な建築費用（マンション分譲事業において別途必要となる販売費、一般管理費、金利、利潤等の附帯費用を含む。）等と秤量して査定した。

イ 床面積

専有部分の面積のほか共用部分等の面積も反映させるため、固定資産税評価証明書記載の面積を採用した。

ウ 現価率（定額法）

減価修正にあたっては、耐用年数に基づく方法のうち定額法を採用し、それにより求めた現価率を基本として、これに観察減価法による補正も考慮して現価率を査定した。

$$\text{現価率} : \{1 - (1 - R) \times n / N\} \times (1 + q) = 0.42 \times (1 - 0.05) = 0.40$$

R : 残価率 10%

n : 経過年数 約 26 年

N : 経済的全耐用年数 約 40 年

q : 観察減価法による補正率 5% (保守管理の状態等を考慮)

(2) 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

標準画地価格 (円/㎡)	個別格 格 差	地 積 (㎡)	建 付 減 価	敷地権割合	敷地権価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
ア	イ	ウ	エ	オ	
614,000	1.03	542.47	1.00	1,170 / 100,000	4,010,000

ア 標準画地価格・・・標準地「城南5-1」の公示価格等を規準して査定した。

地価公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

$$625,000\text{円/㎡} \times \frac{114}{100} \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{116} = 614,000\text{円/㎡}$$

*時点修正 : 地価公示価格の価格時点から評価日までの推定変動率である。

*標準化補正 : なし 1.00

*地域格差 : 街路条件 接近条件 環境条件 行政的条件 地域格差
 0.97 × 1.00 × 1.20 × 1.00 = 1.16

イ 個別格差・・・・・・ 三方路 個別格差
 1.03 = 1.03

ウ 地 積・・・・・・ 登記数量による。

エ 建付減価・・・・・・ 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

オ 敷地権割合・・・・・・ 登記上の敷地権割合による。

(3) 積算価格（敷地権付建物の価格）

建 物 価 格 (円)	敷地権価格 (円)	個別格差 (階層・位置・品等程度)	積算価格 (円) (ア+イ)×ウ
ア	イ	ウ	
3,900,000	4,010,000	1.04	8,230,000

ウ 個別格差・・・・・・ 一棟のマンション内における階層・位置・品等々の
効用格差等を考量して査定した。

2 収益価格の試算（粗利回り法の適用）

総収益を粗利回りで還元して、下記のとおり収益価格を求めた。

総収益 (円) ア	家賃等補正 イ	粗利回り ウ	その他補正 エ	収益価格 (円) $\text{ア} \times \text{イ} \div \text{ウ} \times \text{エ}$
580,000	1.00	8.0%	1.00	7,250,000

ア 総 収 益：地域の標準的な賃貸条件、対象マンションの標準的賃料水準を基に査定した。

イ 家賃等補正：地域の標準的な賃貸条件と比較して割高・割安要素を勘案して査定した。

ウ 粗利回り：近隣の収益物件の期待利回り及び当該不動産の収益の安定性等を考慮して
査定した。

エ その他補正：専有部分の維持管理の状況及び不具合箇所並びに賃料水準の持続妥当性等
を勘案して査定した。

3 評価額の判定

(1) 試算価格の調整

積算価格・収益価格が下記のとおり算定された。

それぞれの試算価格の有効性や当該物件の特性等を検討した結果、本件では、次表のとおり
のウェイトで考慮することが妥当であると判断し、本件物件の調整後の価額を下表のとおり査定し
た。

	占有減価修正前の 試算価格 (円) ア	占有減価 修 正 イ	試 算 価 格 (円) ア×イ	調整割合
① 積算価格	8,230,000	1.00	8,230,000	40%
② 収益価格	—		7,250,000	60%
調整後の価格	7,640,000円			

イ 占有減価修正 : 修正の必要はない。

(2) 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並び
にその他の控除減価(敷金等)を考慮して評価額を求めた。

番号	調整後の価格 (円) ア	市場性 修 正 イ	競売市場 修 正 ウ	滞納管理費等 相当額の減価 エ	その他の控除 減価 (敷金等) オ	評 価 額 (円) (ア×イ×ウ×エ)ーオ
1	7,640,000円	1.00	0.80	0.78	0	4,770,000円

イ 市場性修正 : 修正の必要はない。

ウ 競売市場修正 : 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額の減価 : 代金納付に至る間の管理費等の滞納相当額を考慮した。

オ その他の控除減価 (敷金等) : ない。

第6 参考価格資料

地 価 公 示 価 格 : 標準地「城南5-1」
所 在 : 福岡市城南区鳥飼5丁目2番5
住 居 表 示 : 鳥飼5-2-39
価 格 : 625,000 円/㎡ (対前年変動率+ 15.7%)
価 格 時 点 : 令和6年1月1日
地 積 : 285㎡
地 域 の 概 要 : 小売店舗、マンション等が混在する商業地域
接 面 街 路 : 北 側 幅員約10.5m 市道
供 給 処 理 施 設 : 水道、ガス、下水
位 置 : 市営地下鉄七隈線「別府」駅の北東方、道路距離330m
用 途 指 定 等 : 商業地域 (建ぺい率 80% 、容積率 400%)
準防火地域

第7 附属資料の表示

1 位置図	2 葉
2 公図（写）	1 葉
3 建物図面・各階平面図（写）	1 葉
4 間取図	1 葉
5 現況写真	2 葉

(B I T用は位置図のみ添付。その他は現況調査報告書を参照)

以 上

